

## 陸前高田市就職相談会

令和6年8月9日に、陸前高田市コミュニティホールにて陸前高田市と大船渡公共職業安定所(ハローワーク大船渡)による「陸前高田市就職相談会」が開催されました。

森林を循環利用することの意義や、そのためにどのような仕事が存在するのかといったことを広く知っていただく機会と捉え、陸前高田市内の森林・林業関係の仕事を紹介するブースを新たに設けていただきました。

当日は、食品・福祉・医療など14企業が参加する中、30名程の方が会場を訪れており、そのうち2人が当署ブースにいらっしゃいました。1人は、林業についてよく知らないが職業選択の幅を広げたいという思いで、もう1人は、木材加工業に興味があるということで、話を聞きに来てくださいました。



相談者へ自社紹介をする企業

署で準備した資料をもとに、森林・林業に関わる仕事について説明したところ、2人とも木材の加工過程に興味を示しており、プレカット工場において、木材が決められた寸法に加工される様子の写真を見せることで、木材産業をより身近に感じていただくことができました。

また、木材加工の中でも木質ペレットの存在をもともと知っている方がおり、製造過程や、利用方法について聞かれたため、樹皮、おが粉、かんな屑、端材などの工場残材や、森林の育成・伐採作業で発生する除伐・間伐材等の林地残材などを有効活用し製造していること、再生可能エネルギーとして、木質バイオマス発電や、ボイラーなどの燃料に利用されていることを説明しました。

今回の相談会では、こちらで用意した資料を基に一方的な説明から始めてしまったため、後から思うと相談者もなかなか頭がついてきていなかったのかなと反省しております。次回以降は、最初に年齢や関心事項、当ブースに来た目的を聞くほか、私たちがこの職業を選んだ理由を伝えるなどのアイスブレイクの時間があると、お互いにとって、よりよい説明となると感じました。

また、質問に対して、自分達では十分に説明できず、まだまだ知識不足だと感じました。今回は、仕事を紹介する側として参加しましたが、自分の仕事についてもっと理解を深める必要があると再確認しましたので、自分の仕事のみならず、川下分野を含めて勉強していこうと思います。

三陸中部森林管理署 大脇 航平  
檜山 紗希



森林・林業の仕事を相談者へ説明